



国民年金保険料の 後納制度について

役場住民福祉課

国民年金は、20歳から60歳までの40年の間、国民年金保険料を納めていただくことで、満額の老齢基礎年金を受給することができる制度です。しかし、この間に保険料を納められなかった場合や、被保険者としての届出を忘れたことにより国民年金の資格期間がない場合は、将来の年金受給額が少なくなったり、年金そのものが受給できなくなってしまうことがあります。

このような事態を避けるために、平成24年10月1日から国民年金保険料を納めることができる期間を、過去2年から過去10年に延長する後納制度が始まりました。

この後納制度を利用すると、過去10年以内までの納められなかった保険料を納めることができるようになります。

り、将来受け取る年金額が増額になったり、これまで受給資格を満たさなかった方が、年金を受給できるようになる場合があります。

過去10年以内に納め忘れの保険料がある方は、ぜひ後納制度をご利用ください。

この後納制度が利用できる期限は平成27年9月30日までとなっていますので、お早めにお申込みください。ただし、既に老齢基礎年金を受給している方や、65歳以上で老齢基礎年金の受給資格をお持ちの方は、ご利用いただけませんのでご注意ください。

すでに後納制度を申し込まれた方で、平成17年4月以降分の後納保険料の納付がお済みでない方は、納付書に記載された使用期限（平成27年3月31日）までに納付をお願いします。

後納保険料を、納付書の使用期限までに納付できなかった方が平成27年4月以降に納付を希望される場合は、新たな加算額による納付書を発行します。

なお、平成17年3月以前の後納保険料は10年を超えるため平成27年4月以降は納付できませんのでご注意ください。

役場住民福祉課

2月7日は「北方領土の日」

“いつか”を“今”に。
日本の国土、北方領土

我が国固有の領土である歯舞群島、色丹島、国後島及び択捉島からなる北方四島の早期返還の実現は、道民はもとより国民の長年にわたる悲願です。

この北方領土問題解決のため、これまで日口両国間では精力的な外交交渉が続けられていますが、北方領土返還要求運動が始まってから60年以上が経過した現在なお、領土返還への具体的な道筋は見えないままになっています。

国の外交交渉を積極的に後押しし、さらなる道民世論の結集を図るため「日魯通交条約」署名の日（1855年2月7日）を記念して、昭和56年1月6日の閣議において定められた2月7日の「北方領土の日」を中心に、北海道独自の取り組みとして「北方領土の日特別啓発期間」を定め、道、市町村及び関係団体が連携し、一層強力に北方領土問題の啓発活動を展開します。



北方領土問題の一日も早い解決のため、各地で行われる行事や署名活動への参加、ご協力をお願いします。

●特別啓発期間

平成27年1月21日～2月20日

農業委員会からのお知らせ

農業委員会

2月の総会は、

2月26日(木)

午後1時30分

開会予定です。



後納制度の申込み・納付書の再発行のお問い合わせは、

国民年金保険料専用ダイヤル

☎ 0570-0111050

☎ 03-6731-2015

小樽年金事務所国民年金課

☎ 0134-234236

までご連絡ください。

※お問い合わせの際には、基礎年金番号がわかるものをご用意ください。

役場住民福祉課

2月の小樽年金事務所 出張相談日

●開設日時

2月19日(木)

午前10時30分～午後3時30分

●開設場所

後志労働福祉センター

（倶知安町南1条東1丁目）

●予約申込受付

小樽年金事務所お客様相談室

☎ 0134-6515002

午前8時30分～午後5時

（土・日・祝日を除く）

ご予約を受付の際には、相談者及び配偶者氏名、基礎年金番号、電話番号、相談内容について確認させていただきます。

役場総務課

定例行政相談日について

住民の皆さんから、行政に対する苦情や意見、要望をお聞きしています。

毎日の暮らしの中で、国の役所や公団等が行っている仕事について困っていること、納得できないこと、意見をお持ちの方はお気軽においで下さい。相談は無料です。

●定例行政相談日

日時 2月21日(土)

午前10時～午後1時

場所 京極町公民館1階会議室

●行政相談員

氏名 多田 英利

連絡先 ☎ 42-2645（自宅）

●相談内容

年金、老人保健、福祉、道路、登記、消費者保護、雇用保険、役所の窓口サービス等



町長室から（第146号）

今年も連日のように雪が降り、除雪作業にご苦労されていることと思います。大変お疲れ様です。

実際には、何日か雪の降らない日もありましたが、印象としては毎日降っているように感じます。役場裏の積雪は、1月21日現在155cmとなっており、（昨年）の同日の積雪150cm）

町では、日常生活に支障をきたさないように除排雪作業を行っています。今年も予算の不足を心配しております。除雪した後の所々が大変滑りやすくなっておりますので、転んで骨折などしないように十分注意してください。

1月17日、社会福祉協議会が主催する除雪ボランティア

活動が行われました。約70名の皆さんが参加され、町内16箇所の高齢者世帯の住宅周辺を中心に除雪を行いました。

2月14日に2回目の除雪ボランティア活動が行われますので、参加してみませんか。お互い助け合うことは、とても大切なことだと思います。私も参加する予定にしております。

また、インフルエンザが流行する時期です。予防注射を打ちましたか。打ったからかららないというものではありませんが、軽くすむとも言われております。かかる確率を低くするためにも、手洗い・うがいをしっかりと行いましょう。

山崎 一雄